

報道関係各位

2023年5月17日
株式会社インテージリアルワールド

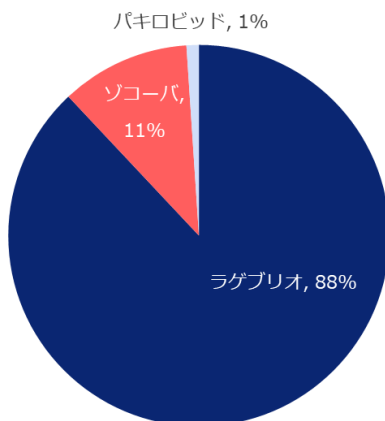
3月に一般流通の始まったゾコーバが伸長 若年層への処方が顕著

医療情報分析サービスを手がける株式会社インテージリアルワールド（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 暢章）は、独自に運用する統合医療データベース Cross Fact の 2023 年 4 月データを基に、医療用医薬品の処方動向を調査・分析しました。

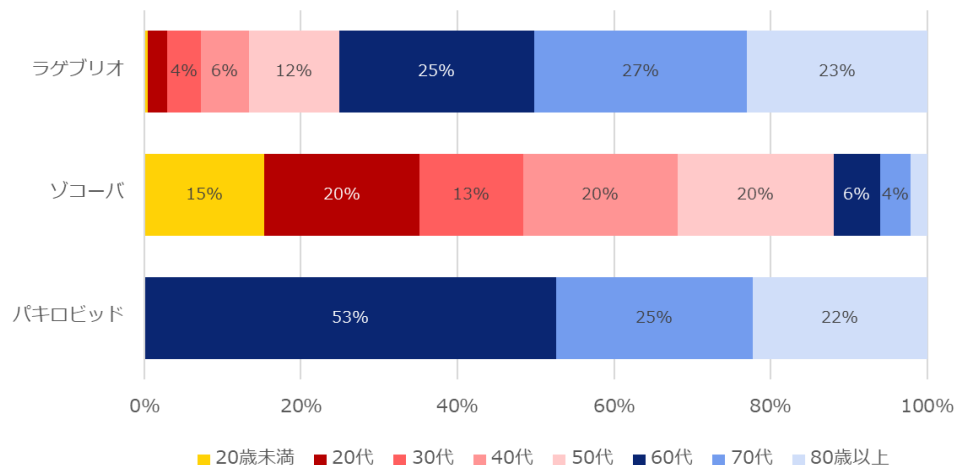
2023 年 3 月、新型コロナウイルス治療薬であるパキロビッドおよびゾコーバの一般流通が開始され、すでに一般流通が始まっているラゲブリオと共に、医療機関および薬局において卸売販売業者を通じた購入が可能となりました。これにより通常の医薬品同様、医療機関で発行される処方箋を基に薬局で調剤を受けることが出来るようになります。今回は投与対象患者の条件が異なる経口抗ウイルス薬ラゲブリオ、パキロビッド、ゾコーバについて、一般流通開始翌月（2023 年 4 月）の院外調剤市場における処方状況を確認します。

2023 年 4 月の院外調剤市場における新型コロナウイルス治療薬のシェアは、昨年 9 月に一般流通が始まったラゲブリオが大きく 88%、続いてゾコーバ 11%、パキロビッド 1%(サンプル数が少ないため参考値)となりました。年代別に確認すると、ラゲブリオは 60 歳以上が 7 割強と高齢者に、ゾコーバは 60 歳未満が約 9 割と若年層に多く処方されていることが分かります。重症化リスク因子を有する患者への処方が可能なラゲブリオ、パキロビッドに対し、ゾコーバは 12 歳以上かつ重症化リスク因子を有していない患者への処方も可能なことから若年層への処方が進んでいると考えられます。

■ 新型コロナウイルス治療薬の処方割合



■ 新型コロナウイルス治療薬処方患者の年代分布



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド） 2023 年 4 月度データ

5月8日、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ「5類感染症」となりました(※)。これにより、政府として一律に日常における基本的感染対策を求めることは無くなる、新型コロナ陽性者および濃厚接触者の外出自粛を求められなくなる、新型コロナ感染時に受診できる医療機関の制限がなくなる、新型コロナ感染時の医療費の1～3割を自己負担することが基本となるなど、徐々にコロナ禍前の対応が戻ってきます。このまま新型コロナウイルスの感染拡大は落ち着いていくのか、第9波がやってくるのか。インテージリアルワールドでは今後も医療用医薬品業界の状況を「処方」で捉え、発信して参ります。

※新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について

<https://www.mhlw.go.jp/stf/corona5rui.html>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社インテージリアルワールド 企画開発部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>